

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第180回）議事概要

1 日時 令和6年6月6日（木）14:00～15:27

2 場所 Web会議による開催

3 出席者

(1) 委員（敬称略）

尾家 祐二（分科会長）、石井 夏生利、伊丹 誠、井上 由里子、
江崎 浩、上條 由紀子、國領 二郎、三瓶 政一、長谷山 美紀、
平野 愛弓
（以上10名）

(2) 専門委員（敬称略）

相田 仁、石上 忍（以上2名）

(3) 総務省

<国際戦略局>

田原 康生（国際戦略局長）、豊嶋 基暢（官房審議官）、
川野 真稔（技術政策課長）、
清重 典宏（技術政策課革新の情報通信技術開発推進室長）、
中越 一彰（通信規格課長）

<総合通信基盤局>

今川 拓郎（総合通信基盤局長）

・電波部

荻原 直彦（電波部長）、
中村 裕治（電波政策課長）、
中川 拓哉（基幹・衛星移動通信課重要無線室長）、
小倉 佳彦（基幹・衛星移動通信課基幹通信室長）、
内藤 新一（電波環境課長）

(4) 事務局

片山 寅真（情報流通行政局情報通信政策課総合通信管理室長）

4 議 題

(1) 議決案件

「Beyond 5Gに向けた情報通信技術戦略の在り方」について

【令和3年9月30日付け諮問第27号】

【内容】

本件は、5Gの次世代の情報通信インフラとして期待されている、Beyond 5Gに向けた情報通信技術戦略の在り方について審議したものの。

審議の結果、技術戦略委員会からの報告書を最終答申(案)として了承し、次回の情報通信審議会総会に提案することとした。

(2) 答申案件

「国際無線障害特別委員会(CISPR)の諸規格について」のうち「ワイヤレス電力伝送システムに関する技術的条件」のうち「6.7MHz帯の周波数を用いた電界結合型ワイヤレス電力伝送システムに関する技術的条件」について

【昭和63年9月26日付け電気通信技術審議会諮問第3号】

【内容】

本件は、「ワイヤレス電力伝送システムに関する技術的条件」のうち「6.7MHz帯の周波数を用いた電界結合型ワイヤレス電力伝送システムに関する技術的条件」について審議を行ったものの。

審議の結果、電波利用環境委員会から報告があったとおり、答申(案)を了承し、答申とすることとした。

(3) 諮問案件

「V-High帯域における公共ブロードバンド移動通信システム及び狭帯域IoT通信システムに関する技術的条件」について

【令和6年6月6日付け諮問第2046号】

【内容】

本件は、災害時の映像伝送手段として更なる需要の拡大が見込まれる公共BB及びV-High帯域における狭帯域IoT通信システムの技術的条件の検討を実施するに当たり、諮問があったものの。

審議の結果、当該諮問の内容を了承し、陸上無線通信委員会において調査検討を進めることとした。

